

新型コロナウイルス感染症に対する早稲田速記医療福祉専門学校の対応方針

レベル	判断の目安	学生		教員	事務職員	会議等	教職員・学生の学外活動		学外者
		授業	学内立入・課外活動				国内出張	海外渡航・派遣	
レベル0 (通常通り)	海外で感染者が発生しているが、国内では発生していない 海外で発生	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	通常通り	当該国・地域で感染者が発生している場合、または外務省の感染症危険情報レベル1の場合は、渡航中止 ●既に渡航している者について、感染者数が急増した国・地域は帰国指示、その他については、十分な安全対策をとるよう指示 ●海外で感染者が発生しているが、当該国・地域で発生していない場合は、外務省の感染症危険情報に基づき判断	通常通り
レベル1 (注意・一部制限)	首都圏で感染者が発生している 国内で発生	感染拡大防止に留意の上、通常通り ●マスク着用、手指消毒、3密回避徹底	感染拡大防止に留意の上、通常通り ●マスク着用・手指消毒、3密回避徹底。	感染拡大防止に留意の上、通常通り ●マスク着用・手指消毒、3密回避徹底。	感染拡大防止に留意の上、通常通り ●マスク着用・手指消毒、3密回避徹底。 ●飛沫防止パネル等の設置	感染拡大防止に留意の上、通常通り	感染者が発生した地域への出張自粛		マスク着用要請 手指消毒要請
レベル2 (警戒・制限あり)	都内で感染者が増加している首都圏で、感染者の感染経路が特定できなくなっている 地域で発生	感染拡大防止の対策を講じた上で実施 ●遠隔授業や対面授業を実施し、対面授業は分散登校も検討	感染拡大防止の対策を講じた上で立入許可 ●課外活動は原則禁止 ●キャリアサポートセンター、図書室、パソコン室は3密に留意をした上で利用許可 ●他の施設は必要に応じて、対策を講じて利用許可	感染拡大防止の対策を講じた上で実施 ●シンポジウム、セミナー、研修等への参加を控える	必要に応じて時差出勤 ●可能なものはWeb手続き等に切り替え、対面手続きを少なくする	感染拡大防止の対策を講じた上で実施 ●オンライン方式を推奨 ●対面で実施する場合は、3密回避徹底	レベル1と同じ	新規の海外への渡航禁止 ●既に渡航している者について、感染者数が急増した国・地域は帰国指示、その他については、十分な安全対策をとるよう指示 ●当該国・地域における外務省の感染症危険情報レベル2⇒「不要不急の渡航は止めてください」	郵便・宅配業者等、本学が必要と認める者以外の学内立入禁止
レベル3 (高度警戒・制限あり)	首都圏で感染が大幅かつ急激に拡大している 政府による「緊急事態宣言」の発出 地域で拡大	遠隔授業のみとする ●学生の学内立入禁止期間は、対面授業を停止	原則学内立入禁止 ●学内外における課外活動の禁止	在宅勤務(テレワーク)を推奨 ●業務継続のため、必要最小限の人員出勤、時差出勤推奨 ●Web・電話対応中心に切り替える	在宅勤務(テレワーク)を推奨 ●業務継続のため、必要最小限の人員出勤、時差出勤推奨 ●Web・電話対応中心に切り替える	オンライン会議のみ	出張禁止	全ての者に帰国指示 ●当該国・地域における外務省の感染症危険情報レベル3⇒「渡航は止めて下さい」(渡航中止勧告)	学外者の施設利用禁止 ●他はレベル2と同じ
レベル4 (校内での活動原則停止)	学生、教職員等に感染者が発生している 校内で蔓延の可能性がある 地域で蔓延	レベル3と同じ	学内立入禁止 ●学内外における課外活動の中止	一定期間在宅勤務	一定期間在宅勤務	レベル3と同じ	レベル3と同じ	レベル3と同じ ●当該国・地域における外務省の感染症危険情報レベル4⇒「退避して下さい、渡航は止めて下さい」(避難勧告)	学内立入禁止

※この対応方針は、今後の状況に応じて随時見直しを行う場合がある